

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 創和会 まろにえ四季の里

(1) 法人・施設概況

1、法人の概況

年 月 日	内 容
R3. 6. 2	第1回理事会
R3. 6. 23	第2回理事会、第1回評議員会
R3. 11. 24	第3回理事会
R4. 3. 23	第4回理事会

介護保険事業	定員
介護老人福祉施設	70名
短期入所生活介護事業	10名
通所介護事業	20名
居宅介護支援事業	70名
小規模多機能型居宅介護事業所	29名

2、事業の変更、介護給付費の加算、増築・改修工事等

年 月 日	内 容
R3. 5. 17～31	天井カセット型エアコン入れ替え工事
R3. 8. 3	カーテン定期クリーニング
R3. 9. 8～10 15～19	建物定期清掃（ワックスがけ、網戸・窓掃除）
R3. 12. 7	多機能ほむむ浴室ヒーター設置
R4. 1. 29	陰圧装置設置（助成事業）
R4. 1. 29	井水ポンプ修理工事 (1/14夜から一部の井水使用不可となっていた)

(2) 特別養護老人ホーム入居者の概況

1、入居状況

月	入居人数	累計	月	入居人数	累計	月	入居人数	累計
4月	55	1554	8月	68	2031	12月	69	2063
5月	62	1812	9月	70	2031	1月	68	2039
6月	67	1957	10月	68	2052	2月	66	1816
7月	68	2078	11月	69	2042	3月	68	2037

※数値は各月末日時点

2、退居状況

月	退居人数	月	退居人数	月	退居人数
4月	0	8月	3	12月	4
5月	1	9月	5	1月	3
6月	1	10月	1	2月	2
7月	1	11月	1	3月	3

※数値は各月末日時点

3、入居者介護度分布

	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	要介護度 平均
4月	6	4	6	21	18	55	3.74
5月	6	5	6	25	20	62	3.77
6月	6	6	6	27	22	67	3.79
7月	6	4	7	30	21	68	3.82
8月	6	4	8	30	20	68	3.79
9月	5	4	10	31	20	70	3.81
10月	5	4	10	27	22	68	3.83
11月	5	4	10	28	22	69	3.84
12月	5	4	8	28	24	69	3.89
1月	4	5	7	29	23	68	3.91
2月	4	4	8	29	21	66	3.89
3月	4	4	11	29	20	68	3.83

※数値は各月末日時点

4、入居者年齢分布

	男性	女性	合計	平均年齢	
				男性	女性
65歳以上 70歳未満	0	0	0	84.2	
70歳以上 75歳未満	3	4	7	88.0	
75歳以上 80歳未満	3	4	7	87.1	
80歳以上 85歳未満	2	5	7		
85歳以上 90歳未満	3	18	21		
90歳以上 95歳未満	3	8	11		
95歳以上 100歳未満	2	9	11		
100歳以上	1	3	4		
合計	17	51	68		

※数値は年度末日時点

(3) 医療体制

1、協力病院

病院名	科 目
TMC しもつが	一般内科 一般外科 整形外科
獨協医科大学病院	内科部門 外科部門 中央部門
朝日病院	精神科 内科 神経科 心療内科 循環器内科 呼吸器科
長井歯科医院	歯科

嘱託医 週2回健康チェック

医院名	科 目
関口医院	内科

2、受診状況

科目	入院者	通院者	通院回数 (往診含む)	備考
TMCしもつが	10	29	39	
獨協医科大学病院	2	22	24	
朝日病院	0	6	6	
TMCとちのき	0	6	6	
関口医院		4	4	
長井歯科	0	169	169	全て往診。2～3月はコロナ感染拡大のため診察なし。
畠山クリニック	0	12	12	
西方病院	4	16	16	
大山整形	0	18	18	
その他	2	38	40	

3、予防接種

インフルエンザ予防接種

接種日	入居者	職員
R3. 11. 10	1名	40名
R3. 11. 17	0名	32名
R3. 12. 1	28名	5名
R3. 12. 8	26名	3名
合計	55名	80名

令和3年度は、肺炎球菌ワクチン接種者はいなかった。(入居時希望者)

新型コロナウイルスワクチン接種は入居者、職員とも年度内には3回目の接種を終えた。

接種場所は、入居者は全員、施設内診療所(医務室)、職員は施設内と小山市、下野市、野木町、宇都宮市、栃木市の大規模接種会場で行った。

職員は、定期的に栃木市が行うPCR検査を行い、スクリーニングをしていたが陽性者はいなかった。

4、その他

◎新型コロナウイルス流行のため実施した面会制限について

- ・令和3年2月8日～令和3年5月28日：予約制でリモート面会実施。
- ・令和3年6月14日～令和4年1月14日：窓越し・アクリル板越しの面会か、リモート面会を予約制で実施。
- ・令和4年1月17日～：予約制でリモート面会実施。
- ・令和4年5月11日～：アクリル板越しでの面会、リモート面会実施

◎新型コロナウイルス感染者(みなし陽性も含む) 入居者0名 職員5名
子供や孫などの家族からの感染が目立った。

◎インフルエンザ、ノロウイルスO-157等の感染症の発生はなかった。

(4) 給食関係

1、給食関係事業実績 週間献立予定表(毎週)

2、給食委員会実施状況 12回/年 毎月開催

実施日	内 容
R3. 4. 13	4,5月の献立について。イベント食のお知らせ。ゴールデンウィーク期間の食事の提供について。
R3. 5. 11	5,6月の献立について。イベント食のお知らせ。増床に伴う配膳時間の変更についてのお知らせ。台車を運ぶ場所についてのお知らせ。
R3. 6. 8	6,7月の献立について。イベント食のお知らせ。アクアソリタ発注について。
R3. 7. 13	7,8月の献立について。イベント食のお知らせ。9月からの業者の変更のお知らせ。ケアノートの入力の方法について。
R3. 8. 10	8,9月の献立について。イベント食のお知らせ。ケアノートの入力の方法について。業者が変更になってからの、食形態の説明。
R3. 9. 14	9,10月の献立について。今後の麺の提供について。
R3. 10. 12	10,11月の献立について。イベント食のお知らせ。ソフト食とミキサー食の食器の返却方法について。
R3. 11. 9	11,12月の献立について。イベント食のお知らせ。おやつでの手作り焼き芋の提供について。クリスマスケーキ提供の方法について。ソフト食提供の器の変更について。
R3. 12. 7	12,1月の献立について。クリスマスケーキ提供の確認。その他、イベント食のお知らせ。年内の個人購入締め切りについてのお知らせ。
R4. 1. 11	1,2月の献立について。イベント食のお知らせ。ケアノートの入力の方法について。
R4. 2. 15	2,3月の献立について。イベント食のお知らせ。ケアノートの入力の方法について。
R4. 3. 8	3,4月の献立について。イベント食のお知らせ。ケアノートの入力の方法について。

3、行事食について

実施日	行事	献立名
R3. 4. 6	お花見献立	菜の花ちらし寿司、すまし汁、鶏のから揚げ、カラフルマリネ
R3. 5. 5	子どもの日献立	オムライス、ハンバーグ、サラダ、コーンスープ
R3. 6	人気献立	人気の冷やし中華提供
R3. 7. 7	七夕献立	七夕うどん、かき揚げ、ポテトサラダ、手作り七夕ゼリー おやつ：2色ロールケーキ
R3. 7. 27	土用の丑の日献立	ひつまぶし または ソースカツ丼
R3. 8	人気献立	人気の冷やし中華やうどん提供
R3. 10	ハロウィン献立	ハロウィンおやつ提供
R3. 11. 22	焼き芋提供	おやつに手作り焼き芋提供
R3. 12. 24	クリスマスおやつ	クリスマスケーキ (ユニット毎に飾り付け)

R3. 12. 25	クリスマスメニュー	オムライス、エビフライ など
R3. 12. 31	年越しメニュー	年越しかき揚げそば など
R4. 1. 1	お正月メニュー	お節料理
R4. 1. 2	お正月メニュー②	ちらし寿司 など
R4. 2. 14	バレンタイン	おやつ：チョコレートケーキ（ミキサーは紅茶ムース）
R4. 3. 3	ひな祭りメニュー	ちらし寿司、おやつ：2色ロールケーキ（ミキサーはみたらし風ムース）
R4. 3. 14	ホワイトデー	おやつ：エクレア（ミキサーはプリン）

4、栄養摂取状況

月	エネルギー kcal	蛋白質 g	脂質 g	鉄 mg	ビタミン				食塩 相当量 g
					レチノール μg	B ₁ mg	B ₂ mg	C mg	
4月	1485	48.8	36.7	5.8	522	0.74	0.56	73	7.1
5月	1575	50.7	40.0	6.6	602	0.85	0.67	84	7.5
6月	1580	49.8	47.1	6.0	514	0.81	0.57	79	7.6
7月	1502	48.9	36.0	6.2	580	0.82	0.55	72	7.4
8月	1575	49.8	41.1	6.3	495	0.76	0.58	79	7.6
9月	1532	57.1	31.7	7.6	727	1.17	1.10	119	6.9
10月	1549	57.5	45.6	7.9	763	1.22	1.20	132	7.0
11月	1537	58.9	45.5	8.0	702	1.32	1.16	126	7.0
12月	1539	58.8	46.0	8.2	793	1.28	1.18	131	6.9
1月	1548	59.8	46.3	8.0	785	1.34	1.13	118	7.0
2月	1531	59.6	45.7	8.1	815	1.40	1.21	121	6.9
3月	1465	57.9	43.0	7.9	857	1.46	1.17	104	6.5
平均	1535	54.8	42.1	7.2	680	1.10	0.92	103	7.1
目標	1600	60.0	40.0	7.0	550	1.00	1.10	100	9.0
充足率	96	91	105	103	124	110	84	103	79

(5) 防災

1、防火・避難訓練の実施

総合訓練、全職員による自主避難訓練などを実施

日時	参加職員	内容
R3. 5. 20	事務・からまつ・なでしこ・やまぶき・かりん・もくれん・あしたば・れんげ・なのはな・医務・多機能デイ、厨房	防火訓練
R3. 9. 16	事務・からまつ・なでしこ・やまぶき・かりん・もくれん・あしたば・れんげ・なのはな・医務・多機能・デイ	BCP 訓練（夜間召集・備蓄確認）

R4. 1. 27	事務・からまつ・なでしこ・やまぶき・かりん・もくれん・あしたば・れんげ・なのはな・医務・多機能デイ、厨房	消防訓練
-----------	--	------

(6) 研修・勉強会

- ・倫理、法令順守の理解について
- ・感染症の予防と蔓延防止について
- ・虐待防止に関する理解
- ・食中毒の予防と蔓延防止について
- ・F-SOAIPについて
- ・事故防止の理解について
- ・プライバシーの保護、個人情報取り扱いの理解
- ・身体拘束排除の知識について
- ・吐物処理について
- ・非常災害時の対応について
- ・認知症ケアについて

(7) 会議・研修・ボランティア

〈会議〉

- ・ユニットリーダー会議 12回
- ・ユニットケア推進班 12回
- ・身体拘束廃止委員会 12回
- ・感染防止対策委員会 12回
- ・事故防止対策委員会 12回
- ・褥創予防対策委員会 12回
- ・喀痰吸引等業務安全委員会 12回
- ・在宅サービス運営会議 12回

〈研修〉 施設外研修 延べ 14名

(8) 面会者・実習生・研修受け入れ

〈面会者〉(対：対面での面会、リ：リモートでの面会)

	延べ人数		延べ人数	
R3/ 4月	リ：13	10月	対：76	
5月	リ：14	11月	対：74	
6月	対：38 リ：2	12月	対：82	
7月	対：42 リ：1	R4/1月	対：35 リ：3	
8月	対：8 リ：16	2月	対：7 リ：6	総合計
9月	対：4 リ：10	3月	対：9 リ：7	対：375 リ：72

〈実習生・研修受け入れ〉

- ・ 初任者研修 3名 (←まろにえ新入社員2名+かぬま新入社員)
- ・ 実務者研修 4名
- ・ 小学校及び中学校の教諭の普通免許授与にかかる介護等体験 3名
- ・ 獨協医科大学看護学部3年 5名
- ・ 東陽中学校職場体験 4名

(9) 外出・理美容・地域交流サービス

1、外出・イベント(ユニット毎の企画)(買い物は適宜対応)

日時	場所	日時	場所
4月	お花見(桜)、工作でこいのぼり作成、手作りハンバーガーとフィッシュバーガー提供、手作りハンバーグ提供、出前	10月	ガストお弁当出前、コスモスを見に行く、ハロウィンの飾り作成
5月	100歳利用者様誕生日お祝い、プランターで野菜作り開始	11月	ユニット手作り炊き込みご飯提供、ドライブ、菊祭りに行く、銘菓取り寄せ提供
6月	花の種まき、和食弁当や中華弁当テイクアウト、工作であじさい作成、七夕飾り付け、はま寿司テイクアウト	12月	注連縄作り、利用者の皆様と事業所内で忘年会
7月	ベランダで作った野菜を収穫し利用者様と食べる、肝試し、昼食のおかずテイクアウト	1月	大神神社へドライブ、お正月ノンアルコールビールでお祝い、絵馬作成、お弁当テイクアウト、100歳利用者様誕生日お祝い
8月	ビンゴ大会、花火、お寿司出前	2月	節分イベント、丸亀製麺テイクアウト、バレンタイン手作りおやつ
9月	ファミレス出前、敬老の日プレゼント、そばうどん出前	3月	工作でひな人形作成、お花見(梅、桜)

※新型コロナウイルスの感染が収束せず、感染予防に注意しつつイベント実施

2、理美容サービス

月	人数	月	人数
R3/4月	23	10月	33
5月	21	11月	38
6月	42	12月	38
7月	31	R4/1月	18
8月	48	2月	26
9月	20	3月	30

3、地域交流

- ・ 江田洋品店婦人服販売会 規模を縮小して長期間行う。
- 新型コロナウイルス流行により地域交流の開催は難しい状況

(10) 短期入所生活介護事業

月	延べ利用人数	稼働率
R3/4月	292	97.3%
5月	350	112.9%
6月	283	94.3%
7月	278	89.6%
8月	327	105.4%
9月	252	84.0%
10月	314	101.2%
11月	308	102.6%
12月	300	96.7%
R4/1月	301	97.0%
2月	332	118.5%
3月	348	112.2%

※数値は各月末日時点

年間入所者延べ人数 3,685名
年間平均稼働率 100.9%

(11) 通所介護事業

月	延べ利用人数	稼働率
R3/4月	350	67.3%
5月	205	39.4%
6月	282	54.2%
7月	345	63.8%
8月	308	59.2%
9月	326	62.6%
10月	333	64.0%
11月	327	62.8%
12月	305	61.0%
R4/1月	264	55.0%
2月	246	51.3%
3月	283	52.4%

※数値は各月末日時点

年間入所者延べ人数 3,574名
年間平均稼働率 57.7%

(12) 居宅介護支援事業

介護度別稼働推移

	事業 対象者	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
R3/4月	0	1	11	18	17	11	5	4	67
5月	0	1	10	20	16	10	6	3	66
6月	0	1	12	22	16	11	5	4	71
7月	0	1	12	23	14	13	5	4	72
8月	0	2	12	22	14	10	5	4	69
9月	0	3	13	19	16	8	5	4	68
10月	0	3	14	20	16	7	5	5	70
11月	0	3	13	20	16	6	6	6	70
12月	0	4	14	21	14	5	6	4	68
R4/1月	0	4	16	21	15	5	4	2	67
2月	0	3	10	23	14	5	4	1	60
3月	0	4	16	22	15	7	3	2	69
合計	0	30	153	251	183	98	59	43	817

～各部署からの報告～

【法人】

増床部（20床）の入所は順調に推移し、6月末で満床となった。

栃木県産材による木造のため、入居者からは『居心地の良い空間で過ごしやすい』職員からは、『木床の柔らかさで腰痛等の改善ができています』等の意見があった。前庭にクロスウエーブ浸透層を設置したため雨量が多い日であっても敷地内に水が溜まることは防げた。

本館は、水道設備の老朽化で修理の頻度が多く、断水の時期が長かった。

【働き方改革】

有給休暇の取得（年5日以上）が67.8%（令和2年度72.4%）となり、取得は順調に行えている。テクノロジー活用は、見守りシステムの眠りスキャン等を導入し負担軽減を図っている。体調不良で長期療養の必要な職員はいなかった。

（職員研修計画）

※内部研修

- ・初任者研修：6/23～11/17（実習含む）まろにえ四季の里にて
- ・オンライン研修を月に一度開催し、受講できない職員は各自配信をスマートフォンやタブレット、PCにて受講し視聴後テストを受けた。
- ・5年未満の職員対象のYM会を開催し、その中で『生活介護記録法F-SOAI P』を学んだ。

実技研修は、手指の洗浄消毒について、吐物の処理、感染対策時の予防衣等の脱着について学んだ。

※外部研修もすべてリモート開催であった。

(職員の健康管理)

定期健康診断、腰痛検査、インフルエンザワクチン接種、コロナワクチン接種、メンタルヘルス相談等を行った。

【防災】

消防、建築双方の法律の改正に基づき設備の点検整備に努めた。定期的な防災訓練による災害時の意識強化は、コロナ過により訓練を注することもあり醸成までは至らなかった。BCP（事業継続計画）は2024年3月末までに計画策定が義務付けられたが、今年度中に滞りなく策定することができた。非常用の飲み水と食料を外部倉庫から施設内保管場所に移した。(品質保持のため)各ユニットに非常用ポータブル電源を設置した。

【指定介護予防サービス】

栃木市と壬生町の認可を受け『介護予防・日常生活支援総合事業』に取り組み受け入れを続けている。壬生町の方の利用はなかった。

【各ユニット】

<前年度目標>

- なでしこ
- ・入居者のADLに合わせた工夫を凝らし、すべての入居者に楽しんでいただけるようなイベントを企画実行する。
 - ・より良いケアを提供するため、職員間の情報共有を徹底する。また、家族とのコミュニケーションを密に情報の共有に努める。
 - ・換気や清掃を適切に行い、居住空間の清潔を保つ。さらに職員が感染源とならないように注意して行動する。
- もくれん
- ・季節に応じたイベントや飾りつけを行い楽しんでいただけるようにする。
 - ・一人ひとりの状態、ニーズに合ったケアを心がける。
- あしたば
- ・季節を大事に、懐かしさを感じてもらえることかかわりを行っていく。
 - ・入居者の気持ちに寄り添い、穏やかな気持ちで過ごしてもらえるよう業務に取り組む。
- かりん
- ・ユニットのイベントだけでなく、日々の中で気分転換となるようなことを積極的に行っていく。
 - ・入居者の意思や考えを尊重したケアを提供し安に生活できるよう、事前に事故を防げる環境づくりをする。
- やまぶき
- ・初心を忘れずケアにあたる。
 - ・多職種との連携し報連相も忘れず行う。
 - ・ユニット内で協力し、仕事の負担が偏らないようにする。
- れんげ、なのはなは開設時なので、目標設定はしなかった。

<達成状況>

- なでしこ
- ・新型コロナの影響のため、大々的なイベントを催すという訳にはいかなかったが、海鮮丼やプリンをユニットで作って提供する等、小規模な食事のイベントは開催する事ができた。家族と過ごす時間が取れずストレスを感じている中ささやかな楽しみを提供できたのではないかと思う。状態の変化は、医務や事務所と連携を図り家族と嘱託医の話合いの場を設けてもらう等適切かつ迅速に対応できたのではないかと思う。入居者の状態の変化をユニットの職員達が日々注意して観察し情報をこまめに記録していた結果ではないか。職員にコロナ陽性者が出てしまった。幸いにも入居者や他の職員に感染することはなかったものの、感染予防対応等のため、通常業務にも支障をきたしてしまっことは反省したい。

ユニット隔離中は職員の身体的精神的負担も多大であったと思う。連続勤務が続き、休みが満足に取れなかった職員もいた中で困難な状況を乗り越ってくれたものに感謝したい。

- もくれん
- ・イベントはできなかったが季節の飾りつけに力を入れた。四季がわかり易いようにその季節にちなんだ置物を購入した。配置転換で職員の人数が減ってしまった時、個別のケアの提供が低下したができる範囲で対応した。
- あしたば
- ・季節の花やイベントをモチーフにした飾りつけをシーズンごとに行うことができた。その中で入居者の方と季節の訪れについてコミュニケーションを図ることができた。
 - ・様々な方の中で何を優先していくべきか考えてしまい、立ち止まってしっかり話を聞くということができないことが多かったと思う。
- かりん
- ・外出等が難しく気分転換がなかなかできない中ユニットで入浴剤を買い入浴時に少しでもリラックスしていただける様にしたりスマートフォンでラジオを聴いたり動画を見てもらったりと気持ちが落ち着いて穏やかに過ごせるよう色々考え実践することができた。
 - ・体調の変化に気を付け、状態の変わりつつある方に対しては情報を共有し、今後どうしていくか前もって話し合うことで大きな事故なく生活していただけたと思う。
- やまぶき
- ・お互いが慣れてきても初心を忘れず、常に利用者の方と向き合うようケアに取り組んだ。
 - ・何かあればユニットノートに記入し、報連相を行い、そのままにならないよう徹底しました。今までより多職種との連携を行えていたのではないかと思う。
 - ・一人介助では入浴が危険な方の時はそれぞれが手伝うよう努力した。声掛けを大切に協力しながらケアにあたれた。
- れんげ
- ・ユニットの立ち上げということでどの方も新規利用者であり状態の把握が難しくもあったが入居時の情報と実際のADLをよく見極めることを意識しケアに生かした。
 - ・オムツ外しや食形態の変更等を行うことができた。
 - ・コロナ過で外出が難しい中、季節の飾りの他、あんみつ、焼き芋を作って楽しんだり、近所のお寺へ散歩に行き桜を見て頂くことができた。
- なのはな
- ・新規ユニットのため入居者の受け入れが続き慌ただしい日が続きましたが、職員同士連携を取りながらなんとか乗り越えることができた。少しずつ落ち着きが見え入居者の生活が徐々に穏やかな日常になりつつある。今後は細部の整理整頓に努めたい。

【医務室】

〈前年度目標〉

- ・感染症の防止に努める。
- ・一人一人に応じた健康面でのケアができる。
- ・多職種の協力、情報共有に努め入居者、家族を支える。
- ・職員の健康管理、職場環境を整える。
- ・担当ユニット以外でも臨機応変に対応する。

〈達成状況〉

- ・新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、面会制限、抗原検査、PCR検査、ワクチン

接種、職員、入居者の健康観察を定期的に行い、業務が円滑に行われるよう対応した。職員不足部署に補充要員として出向き支援した。取り組むことは大変であったが良い結果が得られたので今後も継続していきたい。

- ・多種多様な疾患があり個別対応の必要性和日々の変化に気づき、その方の状態にあった対応をすることで日常生活が安全に継続できていた。
- ・情報を共有することで多職種の連携に取り組み、家族との関係を良好に推移している。入居者の訴えや悩み等に対して今後も適切に対応していきたい。
- ・感染予防対策の研修を生かし、実際に起きた場合も即実行できるようにしている。クラスターの発生や感染の拡大はなかった。体調不良の職員に対しての対応も今まで以上に臨機応変にできたと思う。
- ・現在担当ユニットを決めて三か月交代で移動している。担当ナースが不在の時でも別のナースが対応できる状態になっている。今後も個別ケアが継続できるようにしたい。

【短期入所生活介護事業】

〈前年度目標〉

- ・利用者及び職員の健康維持のため感染予防に努めコロナ感染者が出ないように活動する。
- ・稼働率85%維持向上のため、長期利用希望者の居室を確保しつつ、定期利用者の数を増やす活動を行い、安定した運営を目指す。
- ・季節を感じられるしつらいを心掛け、イベントを定期的に行う。

〈達成状況〉

- ・感染予防に努めた為、感染者の発生はなかった。今後も予防に努めていきたいと思う。
- ・4月～6月は増床したユニットとへの入居があった為、稼働率は60%～70%であったがその後は80%台となった。新規利用者は多かったが継続利用に結び付く方は少なかった。

【通所介護事業】

〈前年度目標〉

※安全で楽しく過ごせる場所を提供する。

- ・感染対策を強化し、利用者や家族、職員の安全を守る。
- ・コロナ禍でもリハビリやレクリエーションが安全にできるよう工夫する。
- ・職員のレベルアップのため毎月学習会を行う。

※家族や他事業所に情報を発信する。

- ・ホームページや広報誌を活用し、情報を発信する。
- ・家族には写真やデイでの様子、活動内容をお知らせし安心していただく。
- ・他事業所にはパンフレットや広報誌などを積極的に配布し、事業所を知っていただく。

〈達成状況〉

感染対策として消毒を徹底した結果、利用者の感染者の発生はなかった。リハビリやレクリエーション時もソーシャルディスタンスを常に意識して行った。情報発信は、ホームページを中心に行った。また、写真を定期的に配布し、御家族様から感謝の言葉を沢山頂けた。パンフレットや広報誌については今後活用の方法を検討して取り組んでいきたい。

【居宅介護支援事業】

〈前年度目標〉

- 1 事業所として利用者の目標人数を60名は維持し、新規の依頼は断らずに受けるようにする。
- 2 ご利用者及びその家族のニーズに対して、サービス提供事業所と連携し適切なサービスが提供できるよう努める。
- 3 ご利用者や介護者の急な状態や環境の変化にも迅速に対応できるようにする。
- 4 医療依存度が高い等、困難事例にも積極的に取り組む。

〈達成状況〉

- 1 事業所としての目標人数を常に維持しながら新規の利用者も断らずに引き受けることができた。
 - 2・3・4について 緊急時には適切なサービスが迅速に提供できるよう、サービス提供事業所と密な連携が取れていた。
- その他 事務処理を就業時間内に済ますことができず、後日にということが多々あった為、今後は計画的に進められるようにしていきたい。

【小規模多機能型居宅介護施設】

〈前年度目標〉

- 1 行政や近隣事業所・医療機関との連携を強化し、小規模多機能型居宅介護事業所として、地域での知名度を向上し、口コミによる新規利用者を増やす。
- 2 コロナ渦でできる範囲で楽しめる活動を工夫して、利用者の満足度向上に努める。
- 3 記録の充実により情報共有を徹底し、支援の充実につなげる。
- 4 運営推進会議やサービス担当者会議の参加者を増やし、地域や家族状況の理解を深める。
- 5 研修や勉強会に参加して、自己研鑽に努め、職員の対応力を向上させる。
- 6 事故防止に努め、言葉使いやプライバシーに配慮する。

〈達成状況〉

- 1 新規利用者の獲得数や登録者数が減ってしまった。利用者からの紹介もあったが、居宅介護支援事業所のケアマネージャーからは、小規模多機能の特色を理解して柔軟な対応が必要なケースを紹介いただくことが増えた。ガン末期や自宅での看取り、認知症重度の他 困難事例も受入れ、訪問診療や訪問看護、薬剤師や病院等の医療機関、福祉用具事業所との連携を深めて、在宅療養に力を入れて支援を行なった。
- 2 年間行事計画に基づき、各担当者中心にほぼ毎月行事を企画実行した。コロナ渦の影響で企画内容が制限されるなか、施設内行事を中心に行なった。肝試し大会や着物にコスプレして写真撮影会など、新しい行事を取り入れて、飽きない工夫を行なった。コロナ渦で個別リハビリを中止したが、全体での体操を1日2回に増やし、利用中に歩行練習を行ない、筋力の維持に努めている。自発的に歩行訓練を行なう利用者も増えた。訪問支援では、送迎の前後に排泄や食事、服薬支援や掃除、ゴミ出し等の支援を、帰宅時に買い物支援等効率よく訪問支援を行いながら利用者が自宅で不便なく安全に過ごせるよう努めた。
- 3 ケアノートの記録から 職員が毎月 担当利用者のケアプランを評価することで、プラン変更の必要性や課題分析を各自で考えてケアマネージャーに報告している。
- 4 地域への活動参加や大宮公民館祭りへの出品がコロナ渦で中止されている。運営推進会議は1回開催したが、代わりに書面で活動状況や感染対策等を報告し、意見を回収した。サービス担当者会議への介護職員の出席は時間が合うときに出席するようにしている。ケアマネージャー以外の職員が家族と連携を深められるよう 送迎時や

家族送迎時の対応をきちんと行い、家族の困り事や心配事へ対応するよう心掛けた。

5 年間研修計画を職員全員が作成し、研修参加後に職員ミーティングで内容を発表し、資料を掲示することで 内容の研鑽を行っている。

6 ヒヤリハット事例や事故報告を周知し、職員ミーティングで再発防止策を検討しているが、転倒や誤薬等の事故が発生してしまった。

利用者の尊厳や個人情報を守り、プライバシーに配慮した支援を心掛けた。

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 創和会 かぬま四季の里

(1) 施設概要

1. 概況

介護保険事業	定員
介護老人福祉施設	70名
短期入所生活介護	10名
認知症対応型(介護予防型)通所介護	12名
居宅介護支援	70名

2. 建築改修工事

R3. 4. 5	2F浴室窓修理
R3. 4. 6	かえでシャワーチェア修理
R3. 4. 14	給湯器エラー修理
R3. 4. 19	つぐみ掃除機購入
R3. 4. 20	会議室ドア修理(施設長)
R3. 4. 20	エアーマットレス交換
R3. 5. 17	せきれいコンセント修理(施設長)
R3. 5. 19	せきれい電気スイッチ修理(施設長)
R3. 5. 20	リースマット全ユニット交換
R3. 5. 25	かえで掃除機購入・水栓修理
R3. 5. 26	ひいらぎ食洗機修理
R3. 5. 26	コピー機封筒幅印刷部品交換
R3. 5. 27	1F特浴温度調整修理、部品交換(アマノ)
R3. 6. 1	かえで浴室窓開閉修理(篠崎建設)
R3. 6. 1	かえで水栓交換(コメリ)
R3. 6. 2	食品庫エアコン洗浄
R3. 7. 20	せきれい・つぐみipad交換
R3. 7. 21	2F特浴洗濯機交換(新品購入)
R3. 7. 30	厨房エアコン水漏れ修理
R3. 8. 17	給湯器修理(部品交換)
R3. 8. 23	ミラ6ヶ月点検
R3. 8. 24	青ラクティス7425点検
R3. 8. 24	あさのは・けやきトイレドア修理(斉藤組)
R3. 8. 25	銀ラクティス7426点検
R3. 8. 26	水色ラクティス7427点検
R3. 8. 26	あさのは乾燥機修理
R3. 8. 27	3F屋上修理(篠崎建設)
R3. 8. 30	あさのは乾燥機修理
R3. 9. 10	2F特浴扉(鍵)修理確認(篠崎建設)
R3. 9. 16	2F特浴特殊鍵修理
R3. 9. 21	かえでポット交換
R3. 9. 22	厨房調理室エアコン修理
R3. 9. 28	せきれい洗濯機交換
R3. 10. 28	あさのはレール修理
R3. 11. 8	せきれい10号室ガラス交換

R3. 11. 18	つぐみ・ひいらぎシャワーチェアリフト修理（イウラ）
R3. 11. 25	カートリッジフィルター交換（タニコー）
R3. 12. 14	かえで乾燥機修理交換
R4. 1. 20	給湯器エラー修理
R4. 1. 25	影圧機導入
R4. 2. 22	スプリンクラー設備修理工事
R4. 3. 22	ひいらぎ水漏れ修理（施設長）
R4. 3. 30	送迎車スタッドレス交換

(2) 特別養護老人ホーム入居者の概況

1. 入居状況

月	入居人数	累計	月	入居人数	累計	月	入居人数	累計
4月	67名	1977	8月	64名	1984	12月	67名	2008
5月	67名	2017	9月	66名	1903	1月	68名	2061
6月	63名	1874	10月	67名	1956	2月	67名	1799
7月	66名	2015	11月	63名	1856	3月	64名	1986

※数値は各月末日時点

2. 退去状況

月	退去人数	月	退去人数	月	退去人数
4月	1名(1)	8月	1名(0)	12月	1名(1)
5月	4名(2)	9月	2名(2)	1月	3名(1)
6月	1名(0)	10月	5名(2)	2月	3名(2)
7月	2名(2)	11月	1名(1)	3月	2名(1)

◆ () 内の数字は、施設内で看取った方の数

※数値は各月末日時点

◆看取り介護率 57%

看取り介護死因内訳（老衰）93%（14名）

退去総数	26名
看取り人数	15名

3. 入居者介護度分布

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	要介護度平均
4月	0	3	20	32	11	66	3.77
5月	0	3	19	31	11	64	3.78
6月	0	3	20	30	9	62	3.73
7月	0	3	21	31	10	65	3.74
8月	0	3	20	31	10	64	3.75
9月	0	3	18	33	10	64	3.78
10月	0	3	17	33	9	62	3.77
11月	0	3	17	33	9	62	3.77
12月	0	2	19	34	11	66	3.82
1月	0	1	21	32	11	65	3.82
2月	0	1	19	35	9	64	3.84
3月	0	1	20	33	10	64	3.81

※数値は各月末日時点

4. 入居者年齢分布

	男性	女性	合計	平均年齢	
				男性	女性
65歳以上 70歳未満	0	0	0	男性	83.71歳
70歳以上 75歳未満	3	0	3	女性	88.83歳
75歳以上 80歳未満	4	5	9	全体	87.47歳
80歳以上 85歳以上	1	6	7		
85歳以上 90歳未満	4	14	18		
90歳以上 95歳未満	2	13	15		
95歳以上 100歳未満	3	8	11		
100歳以上	0	1	1		
合計	17	47	64		

※数値は年度末日時点

(3) 医療体制

1. 協力医療機関

病院名	科目
上都賀総合病院	内科、精神科、小児科、外科、形成外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科
鷺谷病院	整形外科、循環器内科、麻酔科、ペインクリニック内科、内分泌代謝科リハビリテーション科、リウマチ科、アレルギー科、外科アレルギー科脳神経外科、消化器内科、一般内科、放射線科、皮膚科

◆嘱託医（週2回健康チェック）

医院名	科目
はしもとクリニック	内科、循環器科、アレルギー科

2. 受診状況

月	通院回数（人）	月	通院回数（人）
R 3 / 4	26	1 0	14
5	25	1 1	19
6	31	1 2	18
7	21	R 4 / 1	23
8	25	2	22
9	19	3	22

*早乙女歯科往診 1 3回 *北川医院 2回

3. その他

*インフルエンザ、ノロウイルス、O-157、新型コロナウイルス等の感染症の発生はありませんでした。

*健康診断 R3. 3. 23 R3. 11. 10

*コロナワクチン 1回目 R3. 5. 2~5. 31 2回目 R3. 6. 10~6. 21
3回目 R4. 1. 31~2. 14

(4) 給食関係

1. 給食関係事業実績

週間献立予定表 (毎週)

2. 給食委員会実施状況 12回/年 毎月開催 (毎月第2火曜日)

実施日	内 容
R3. 4. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の献立について ・食中毒について (発生状況、予防) ・個人購入について
R3. 5. 11	<ul style="list-style-type: none"> ・6月の献立について ・ユニット配膳のお茶について ・食中毒について (ユニットでの食事保存方法) ・脱水について ・脱水予防の商品案内
R3. 6. 8	<ul style="list-style-type: none"> ・7月の献立について ・麦茶保存に関する注意点 ・食中毒について (衛生、食品管理) ・脱水について ・脱水予防の商品案内
R3. 7. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・8月の献立について ・脱水について ・かき氷について ・衛生Q&A (寄生虫)
R3. 8. 10	<ul style="list-style-type: none"> ・9月の献立について ・脱水について ・かき氷について ・衛生Q&A (腸炎ビブリオ、食物アレルギー、食材保管管理)
R3. 9. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・10月の献立について ・炭火焼秋刀魚について ・点検の日 (停電、断水) の昼食について ・食中毒について (発生状況、予防) ・嗜好調査について
R3. 10. 2	<ul style="list-style-type: none"> ・11月の献立について ・炭火焼秋刀魚について ・点検の日 (停電、断水) の昼食について ・ユニット調理 (おでん) について ・衛生チェックについて ・衛生Q&A (ノロウイルス)
R3. 11. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・12月の献立について ・セレクト献立について ・クリスマスケーキについて ・キッチン清掃について ・食中毒について (発生状況、予防)
R3. 12. 13	<ul style="list-style-type: none"> ・1月の献立について ・クリスマスケーキについて ・お屠蘇、おせちについて ・個人購入について ・脱水について ・ノロウイルスについて ・衛生Q&A (セレウス菌、異物混入対策)
R4. 1. 11	<ul style="list-style-type: none"> ・2月の献立について ・小豆粥の配膳について ・食中毒について (黄色ブドウ球菌) ・脱水について ・衛生Q&A (ウエルシュ菌)
R4. 2. 9	<ul style="list-style-type: none"> ・3月の献立について ・個人購入の流れについて ・便秘解消法について ・脱水予防と体を温める飲み物案内
R4. 3. 9	<ul style="list-style-type: none"> ・3月の献立について ・便秘解消法について ・食中毒予防、衛生管理について (発生状況、予防)

3. 行事食について

実施日	行事	献立名
R3. 5. 5	端午の節句	ドライカレー（ターメリックライス）、カニクリームコロッケとエビフライ、ヨーグルトサラダ、コンソメスープ おやつ：鯉のぼりオムレット
R3. 5. 9	母の日	赤飯、天麩羅（かき揚げ、海老）、五目卵焼き、春雨の酢の物、すまし汁 おやつ：カーネーションのカップケーキ
R3. 6. 15	県民の日	焼きそば（じゃが芋）、カリフラワーとブロッコリーのゆかり和え、フルーツヨーグルト、干瓢のかきたま汁 夕：ごはん、鶏のはちみつ焼、大学芋、しもつかれ、味噌汁
R3. 6. 20	父の日	カツカレー、豆腐サラダ、けんちん汁 おやつ：黄薔薇のカップケーキ
R3. 7. 7	七夕	七夕そうめん、天麩羅（ふんわり天、カニ棒）、茶碗蒸し、スイカ おやつ：メロンソーダゼリー
R3. 7. 9	桜リクエストメニュー誕生日	とろっとオムライス、エビフライと和風ハンバーグ、スパゲティーサラダ、コンソメスープ
	かき氷	おやつ：かき氷
R3. 7. 20	かき氷	おやつ：かき氷
R3. 7. 28	土用の丑の日	鰻ちらし寿司、茶碗蒸し、ほうれん草の白和え、すまし汁
	かき氷	おやつ：かき氷
R3. 8. 13	お盆	ぼためし、筑前煮、茶碗蒸し、ほうれん草の辛子和え、味噌汁
	かき氷	おやつ：かき氷
R3. 8. 16	お盆	そうめん、野菜の天麩羅（茄子、南瓜、ズッキーニ）、豆腐のカニあんかけ、スイカ おやつ：水羊羹
R3. 8. 19, 24	かき氷	おやつ：かき氷
R3. 9. 7	かき氷	おやつ：かき氷
R3. 9. 9	重陽の節句	栗ご飯、秋刀魚の生姜煮、南瓜の含め煮、卵の花（柚子）、味噌汁 おやつ：さつま芋蒸しパン
R3. 9. 16	かき氷	おやつ：かき氷
R3. 9. 20	敬老の日	赤飯、ワンプレート（天麩羅、和風ハンバーグ、茄子の味噌チーズ焼き、南瓜羊羹）、すまし汁 おやつ：紅白ミニ饅頭
R3. 9. 21	十五夜	ガパオライス、シーザーサラダ、桜エビのスープ 夕：里芋ごはん、秋刀魚の蒲焼、ズッキーニの炒め物、

		カリフラワーのごまマヨ和え、味噌汁
R3. 9. 23	秋分の日	さつまいもご飯、秋刀魚の塩焼き、里芋と銀杏の煮物、焼き茄子、味噌汁 夕：おはぎ風（ぼためし）、筑前煮、豆腐の野菜あんかけ、けんちん汁
R3. 10. 18	十三夜・炭火焼	栗ご飯、炭火焼秋刀魚、豆腐のキノコあんかけ、剥き茄子のさっぱり和え、けんちん汁 おやつ：みたらし団子（宮源ミキサー粥使用）
R3. 10. 31	ハロウィン	菜飯ご飯、鶏の香草焼、グラタン風（サツマイモ、南瓜）、フルーツ、コンソメスープ おやつ：南瓜蒸しパン
R3. 12. 22	冬至	南瓜ご飯、鶏肉の治部煮、茄子の味噌炒め、卵の花（柚子）、味噌汁
R3. 12. 24	クリスマス	ミラノ風ドリア、アンサンブルエッグ、ブルーベリーババロア、コンソメスープ おやつ：クリスマスケーキ
R3. 12. 31	大晦日	年越しそば、小エビの天麩羅、茶碗蒸し
R4. 1. 1	元旦	朝：お屠蘇 赤飯、おせち（松風焼、お煮しめ（湯葉、椎茸、梅人參）、伊達巻、有頭エビの艶煮、柔らか紅白蒲鉾、梅花蓮根、黒豆、栗金団）蟹餡茶碗蒸し、お雑煮風（宮源ミキサー粥使用） おやつ：紅白ミニ饅頭
R4. 1. 2	お正月	ごはん、刺身、鶏の柔らか3色巻き、ふろふき大根、フルーツ羊羹、粕汁 おやつ：干支おやき
R4. 1. 7	人日の節句	七草粥、ふんわり天の天麩羅、茶碗蒸し、白菜のドレ和え、味噌汁
R4. 1. 15	小正月	小豆がゆ、千草焼、炊き合わせ、小松菜のごま和え、味噌汁
R4. 2. 3	節分	巻き寿司（粥：ちらし寿司）、筑前煮、揚げ出汁豆腐、茶碗蒸し、味噌汁 おやつ：おまめ蒸しパン
R4. 2. 10	初午	いなり寿司、厚揚げと野菜の味噌炒め、茶碗蒸し、しもつかれ、豚汁
R4. 2. 14	バレンタイン	さつまいもの和風ドリア、ブロッコリーのサラダ、トマトスープ おやつ：ミニパフェ
R4. 3. 3	桃の節句	ちらし寿司、春の天麩羅（うどのかき揚げ、蒨の臺）、茶碗蒸し、すまし汁 おやつ：3色団子（宮源ミキサー使用）
R4. 3. 14	ホワイトデー	おやつ：ロールケーキ
R4. 3. 21	春分の日	ぼためし、セリのかき揚げ、五目卵焼き、蕪と菜の花のポン酢和え、味噌汁 おやつ：春の蒸しパン

4. 害虫駆除

実施日	累計実施回数	施行業者
R3. 7. 26	21 回	株式会社C I C
R4. 1. 13	22 回	株式会社C I C

5. せきれい・認知デイサービスおやつおよび料理レクリエーションについて

実施月	内 容
4 月	ティラミス、バナナケーキ、スムージー、苺と甘酒のプリン
5 月	なし
6 月	フレンチトースト、かき氷
7 月	かき氷
8 月	かき氷
9 月	かき氷
10 月	なし
11 月	饅頭 (チョコ、あんこ)
12 月	クリスマスケーキ
1 月	ベリーズケーキ、チョコケーキ
2 月	苺ショートケーキ
3 月	ナッツケーキ、ホットケーキ

6. 栄養素報告

月	エネルギー kcal	蛋白質 g	脂質 g	鉄 m g	ビタミン				食塩 相当量 g
					リチノール μ g	B ₁ m g	B ₂ m g	C m g	
4 月	1585	68.1	44.3	7.9	928	0.88	1.06	121	8.7
5 月	1617	67	43.6	8.1	871	0.91	1.05	122	8.6
6 月	1593	68.5	41.8	8.2	837	0.92	1.03	125	8.6
7 月	1586	66.9	43.6	8.1	816	0.92	1.07	11.6	9
8 月	1581	65.6	40.6	8.2	831	0.9	1.03	121	8.5
9 月	1593	66.9	45.4	7.9	811	0.85	1.06	119	8.7
10 月	1610	68.2	43.3	8.2	890	0.88	1.1	129	9.2
11 月	1574	67.3	40.5	7.9	904	0.85	1.02	118	8.8
12 月	1573	66.2	41.8	7.5	868	0.89	1.03	133	8.5
1 月	1615	67.1	44.6	8.1	866	0.88	1.05	129	8.5
2 月	1628	67.3	44.5	8.2	882	0.82	1.02	137	9
3 月	1603	64.8	43.2	7.7	837	0.89	1.01	128	8.7
平均	1597	67.0	43.1	8.0	862	0.9	1.04	116	8.7
目標	1650	62	45.8	6	650	1	1	100	9
充足率	97	108	94	133	133	88	104	116	97

※鉄は、鉄分強化のふりかけ・おやつを使用し対応

カルシウムは、カルシウム強化のジュース・ふりかけ・おやつを使用し対応

7. 令和3年度の事業計画についての振り返り

食事は季節感のある物を使用し色彩や味にこだわり、また嚥下調整食(ペースト食)も徐々に見た目や味も向上することができました。今後、一人一人に合った食事(嚥下状態、食事制限ある方)を施設でできる範囲で行っていくこと。その為に必要な知識を身に付けていくことが課題です。

(5) 施設内研修・勉強会

〈施設内研修〉

月	研修名	内容
R 3 / 4	採用時研修	雇用契約、防火設備、事故虐待・身体拘束防止、感染症対策、施設の理念
4	身体拘束廃止研修	身体拘束廃止の指針
4	虐待防止研修	虐待の予防・対応について
5	事故防止対策研修(眠りスキャン・リモート研修)	通知機能を使いこなすポイント
5	事故防止対策研修	事故報告書・ヒヤリハットの必要性
6	事故防止対策研修(眠りスキャン・リモート研修)	睡眠・呼吸・心拍日誌の活用
7	介護技術向上研修(オムツ編)	オムツの当て方
8	感染症対策研修	第3回 SARAYA 感染対策 web セミナー介護施設編 感染経路と感染対策
9	介護技術向上研修	パラマウントベッド無料webセミナー 介護ロボットの便利な使い方
10	身体拘束廃止研修	身体拘束廃止の指針
10	虐待防止研修	虐待の予防・対応について
11	事故防止対策研修	危険予知訓練「KYT」について
11.1~11.30	感染症対策研修	東海院内感染対策フォーラム web 版
12	感染症対策研修	感染症対策の総合対策について
R 4 / 1	褥瘡予防研修	ブレードンスケール(マットレスの使用、体位交換)
2	認知症研修	長谷川先生の記事を読もう
2	感染症対策研修	コロナウイルス発症状況について
3	介護技術研修	24H シートの意義
3	褥瘡予防研修	褥瘡について(清潔保持、軟膏、保湿、スキンケア)
3.16~4.25	看取りケア研修	看取りケア指針、元施設入居者のご家族からのお手紙を読んで。メールにて感想を提出。

〈喀痰吸引等業務実施研修〉

- ・介護職員 0名実施

〈勉強会〉

- ・食事班 6回
- ・排泄班 6回
- ・入浴班 6回
- ・環境班 6回
- ・24Hシート班 5回

会議・外部研修・ボランティア

〈会議〉

- ・ユニットリーダー会議 12回
- ・事故防止対策委員会 12回
- ・身体拘束廃止委員会 12回
- ・感染症防止対策委員会 12回
- ・褥瘡予防対策委員会 12回
- ・喀痰吸引安全委員会 12回
- ・運営推進会議 2回（書面会議）
- ・衛生委員会 12回

〈外部研修〉

- ・「鹿沼市総合事業について」
- ・介護支援専門員連絡会運営委員会
- ・国際福祉機器展
- ・社会福祉施設採用内定者研修会
- ・介護施設産業展
- ・鹿沼地区介護専門員運営委員会

〈サークル活動〉

- ・リモート音楽会 2回（特養Iさんも参加）DVD観賞（デイ）(株)リリムジカ

〈ボランティア〉

- ・美容ボランティア（かぬまアドバンによる顔や手のマッサージ）1回
- ・鹿沼市観光協会 おひなさまめぐり参加
R4年2月11日～3月6日までウェブ上にて公開
- ・R3年4月13日クリスマスエピソード大賞授賞式
- ・R3年4月16日森永より感染予防として施設へヨーグルト新商品の無料配布がありました
- ・ヤクルト販売 毎週木曜日
- ・3月29日 小林可子様のご主人にユニットの後庭木伐採とお手入れとヒヤシンスと水仙を植えて頂きました。

〈クラブ活動〉

- ・手芸クラブ（フラワーアレンジメント） 10回
- ・クラフトクラブ 3回

月	フラワーアレンジメント	クラフト
R3/4月	6名	4名
5月	7名	
6月	7名	
7月	7名	6名
8月	8名	
9月	7名	
10月	5名	7名
11月	7名	
12月	7名	
R4/1月	7名	感染予防のため中止
2月	感染予防のため中止	
3月	感染予防のため中止	

(6) 面会者、実習生・研修受け入れ、施設説明会
〈面会者〉

延べ人数		延べ人数		総合計1,591名
R3. 4月	216名	10月	75名	
5月	179名	11月	166名	
6月	175名	12月	177名	
7月	159名	R4. 1月	122名	
8月	45名	2月	66名	
9月	99名	3月	112名	

*面会謝絶期間 令和3年8月2日～10月31日

令和4年1月11日～3月30日

看取り介護のご家族には、感染症対策を実施し面会をしていただきました。

〈実習生・研修受け入れ〉

受け入れありませんでした

(7) 理美容・外出・イベント・地域交流・見学

〈理美容サービス〉

月	人数	月	人数
R3/4月	18名	10月	21名
5月	22名	11月	23名
6月	25名	12月	20名
7月	24名	R4/1月	25名
8月	19名	2月	16名
9月	19名	3月	19名

〈外出〉

日時	場所	日時	場所
R3/ 4月	川沿いをドライブして花を見る 都賀の里に行く、選挙へ行く 花木センターへ行く 道の駅かぬま宿へ行く	10月	紅葉を見に古峰神社へ行く 古峰ヶ原方面で彼岸花を見に行く 十五夜饅頭を買いに行く あぜみちへ買い物に行く
5月	栗野つつじ祭りを見に行く 鯉のぼりを観に行く 城址公園へ行く 千手山公園に行く	11月	おでんを買いに行く シャトレーゼに誕生日ケーキを 買いに行く 焼き芋を買いに行く
6月	一本杉農園にパンを買いに行く 栗野のつつじを見に行く 道の駅にしかたでアイスを買う	12月	毛布を買いに行く 年越し蕎麦を買いに行く 下沢のひなたでケーキを買う
7月	近所の神社の紫陽花を見に行く 都賀の里の蓮の花を見に行く まつやのドーナツを買いに行く	R4/ 1月	正月飾りを見に行く 初詣をする(車から手を合わせる) お守りを買いに行く
8月	ヤオハンへ買い物に行く 花木センターの山野草を見に行く 昼食のそばを買いに行く 磯山神社紫陽花祭りを見に行く	2月	節分の豆を買いに行く 甘酒を買いに行く 常楽寺へいく 昼食のそばを買いに行く
9月	リンゴ狩りに行く かかしを見に行く 南摩ダムの展望台を見る	3月	西方のツルハで買い物 ひなあられを買いに行く 図書館で本をもらいに行く

〈ユニット内のイベント〉

日時	イベント	日時	イベント
R3/ 4月	ふきのとうの天ぷらを作る お誕生日祝いで好きなケーキを 注文 さつき霊園のさくらを窓からみ る	10月	さんまを焼く合同収穫祭 安納芋の焼き芋を作る あんこいっぱいのだら焼きをつく る
5月	部屋に鯉のぼりを飾る 五月人形飾り 苺詰め放題をする 亀とめだかに餌やりする	11月	セブンで買ったおでんを食べる こたつでトランプをする ハロウィンを片付けて秋のもみじ を飾る
6月	誕生日の花を直売所野尻でみる 誕生祝で赤飯を作る すいかを割って食べる 涼しい和菓子を作る	12月	みんなでクリスマスケーキ作り ユニットの庭で収穫したイモを じゃがバターで食べる 餅つきをする
7月	地域交流で喫茶店をしてケーキ や 飲み物バイキングをする	R4/ 1月	おやつをお茶会ふうで召し上がる しめ飾りを作る おせちを食べる

	自分で好きなシロップを選んで かき氷を食べる 宅配のうなぎを食べる 七夕飾りをして短冊をかく		さつまいも蒸しパン、おしるこを 作る フットマッサージで体をあたため る すごろくを試してみる
8月	お盆で家族のお墓をみる 竹を取りに行つて流しそうめん する 利用者家族から頂いた鮎焼きを する 近所の青柳さんのハウスのトマ トを食べる ユニット内で納涼祭をする	2月	豆まきをする おひなさまかざり おひなさまの前で写真をとる バレンタインのチョコ作つて食べ る 恵方巻きを作つてみんなで食べる たこやきを作る
9月	おからでドーナツ作る チョコバナナを作る 栗ごはんを作つて食べる 赤飯をひょうたん型にして 無病息災をみんなで祈る 敬老の日にユニット内で運動会	3月	正面玄関のすいせんを見る さくら餅を作る 中庭で昼食会 ユニット内ひな祭り飾りをする ヒヤシンスの水栽培を作る 春の高校野球をみんなで見る

〈地域交流〉

- ・かき氷イベント 7月から9月まで月4~5回実施
- ・八坂神社大祭り・南摩地区盆踊り・南摩地区盆踊り
南摩小運動会応援・南摩フェスティバル
南摩小学校 福祉施設との交流活動計画
南摩小持久走応援中止
- ・前年度に引き続き、吉國様より地域交流スペースやベランダ、庭、玄関にたくさん
の季節ごとの飾り物（クリスマスツリー等）を頂き、飾り付けもして頂きました。
- ・小林様よりプランターや花段・コスモス、すいせん・ポチュラカをご寄附頂いて
季節の花を飾っていただいています。
ボランティアでお手伝いしてくださいました。
- ・南摩小学校児童会から引き続き、正面玄関に季節のお花の交換がありました。夏と秋に
届けて下さいます。
- ・南摩中学校より育ててきた菊を頂きました。（R3年11月16日）

〈施設見学〉

- ・R3年7月21日 日光明峰高校 1名見学
- ・R3年10月22日 学悠館高校 2名見学
- ・介護・看護職員の見学19名
- ・派遣会社の見学
- ・入所申込み見学（68件地域の方見学）
- ・学悠館高校学生見学 R3年10月22日

〈巡回歯科相談・指導事業〉

- ・ 早乙女歯科 23回 肺炎球菌接種 0回
- ・ 北川医院 5回
- ・ 老人 SOS ネットワーク連絡票 2021年4月～件数 12件うち不明者 1名発見者 11名
- ・ 日本赤十字社へ寄付金の協力をしました。
- ・ 地域婦人部の防災活動でミニまといの協力しました。

(8) 短期入所生活介護事業

月	延べ利用人数 (名)	稼働率
R3/4月	274	91.3
5月	249	80.3
6月	237	79
7月	275	88.7
8月	346	116.1
9月	301	100
10月	249	80.3
11月	267	89.0
12月	298	96.1
R4/1月	268	86.8
2月	271	77.5
3月	240	77.4

※数値は各月末日時点
 年間入所者延べ人数 3,275名
 年間平均稼働率 88.5%

(9) 認知症対応型通所介護事業

月	延べ利用人数	稼働率
R3/4月	188名	60%
5月	209名	67%
6月	229名	73%
7月	225名	69%
8月	207名	66%
9月	197名	63%
10月	187名	60%
11月	202名	65%
12月	199名	66%
R4/1月	192名	67%
2月	177名	61%
3月	200名	62%

※数値は各月末日時点
 年間利用者延べ人数 2,412名
 年間平均稼働率 65%

(10) 居宅介護支援事業

介護度別稼働推移								
月	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
R3/4	4	8	12	13	9	6	3	55
5	4	8	14	13	9	5	4	57
6	4	9	15	13	8	3	4	56
7	4	8	14	13	8	4	3	54
8	5	7	12	13	9	5	3	54
9	3	8	10	13	7	6	3	53
10	4	9	10	18	5	3	3	52
11	4	9	10	16	6	5	2	52
12	5	9	10	17	8	5	2	56
R4/1	4	10	11	17	10	5	1	58
2	3	9	11	17	7	4	3	54
3	4	8	11	17	7	3	5	55
合計	48	102	140	180	93	54	36	653

(11) 各部署からの報告

【全体】

令和3年度も、繰り返される予測のつかない新型コロナウイルス感染症の流行により、命優先の運営が求められました。緊急事態宣言、蔓延防止法、地域の流行を勘案して、面会制限を行いました。看取り介護の方の面会は制限をかけずに実施できたことは、本当に素晴らしい取り組みとなりました。

今年度も、ご家族が面会に来られないという状況が、入居者の方の日常に大きな影響をあたえました。また、ご家族の存在の大きさを、多くの職員が深く理解する機会となりました。不安定な感情を抱えるご家族やご入居者・職員の対応は、今まで以上に、丁寧に、より丁寧に心がけました。

ショートステイやデイサービスも大きな流行はありませんでした。

職員の家族に陽性反応が出る事例がありましたが、感染が広がることなく、施設運営が継続でき、おかげさまで、新型コロナウイルス感染症に一人も感染することなく一年が過ぎました。

変異するコロナウイルスの特徴を考慮し、研修なども新しい取り組み（ウェブ研修）を取り入れ、感染症対策につとめながら実施しました。当たり前前の施設運営があたりまえでない価値のある状態であることに感謝し、人生を全うする高齢者の心の支えとなる職員を支えられる施設を運営していきたいと心から強く考えさせられる機会となっています。

【居宅介護支援事業所】

稼働については新型コロナの流行による影響が見られます。

令和3年1月に緊急事態宣言が発令され、1～3月は稼働の低下が見られましたが、3月後半から新型コロナの流行が落ち着き、春には回復が見られました。その後7月のオリンピック時には再び新型コロナ感染が急拡大。デイサービス利用を中止し、サービスを何も使わない方が現れました。11月には一度流行が治まったため12月にサービス利用を再開したものの、1月後半にまん延防止が宣言され、同じ方が再びサービ

ス利用を控えています。

健康状態に関しては令和4年1月の年明けから冷え込みが強く、心不全や腎機能低下により下肢浮腫が増悪し、2週間程度入院される方が例年より多く見られています。ただし稼働については12月以降12名の新規利用を獲得する事で稼働の低下をある程度補う事が出来ています。高齢者や障害者にとって感染症は不安ですが、フレイル防止、認知症進行予防の観点からある程度の活動も必要です。当法人だけでなく各事業所と連携して利用者やその家族が抱く感染症への不安を軽減しつつ、各種介護保険サービスを利用に向けた働きかけを今後も行っていきます。

また外部との研修や会議についてはズームを使う事が多くなり、2名以上の職員が別々の研修に参加する場合の機器環境整備が必要です。

【認知症対応型（介護予防認知症対応型）通所介護】

- ・利用者様のマスク着用、手洗い、消毒など声かけを促しましたがマスクを外してしまったり、ソーシャルディスタンスを保つことが難しい場面も多くなりました。
- ・コロナ渦で、利用者様が個別に過ごす時間が多くなったため、それぞれに好きな事、得意な事を職員が探して利用者様と職員と一緒に過ごしていただけるように工夫しました。
- ・集団でのレクリエーションは、難しかったです。その分1人1人と話をする時間が多くとれるようになり、昔話、好きな歌、思い出話など楽しめることが多くありました。

【短期入所生活介護】

- ・令和3年度は、稼働率としては伸びがあったものの利用中の救急搬送が多くあった。その際、利用前の事前情報不足やケアマネージャーや相談員との連携がうまくとれていないことがあったので、イレギュラーな事にも十分な対応がとれるようにしていきたい。

【ユニット】

つぐみ：看取った方が多く、入れ替わりの多い年だったが、利用者様のそれぞれの体調に合わせた支援が提供できた年でした。コロナが流行している中でどのように職員、入居者様、ご家族様のより良い関係を築いていくか考える年だった。毎日のようにはいかないが、ユニットの中には職員と入居者様が楽しく暮らせている時間があつた。

さくら：「当たり前のできる生活ができるようにする」と目標を立てて支援してきました。「当たり前のできる生活」を支援する事は簡単ではなく、個々にあった支援方法を探りながら行いました。少しでも笑いのある日常になればと工夫しました。居室で過ごされる方が増え、今までの生活の背景を理解しながら個々の暮らしをサポートできるよう、今後の目標にしていこうと思います。

あおい：「今食べたい、食べられる」を支援する。看取りの方がいらっしゃるため、食べたいものを聞き取りユニットで調理するなどして食べていただきました。ペースト食の方でも焼きそばをむせずに食べていました。

かえで：あなたらしさ、ナイスケアと言える事がいくつあったらどうか。コロナ渦という環境下でも、利用者様にはその人らしく生活ができるのが一番であるがそれをすべて叶えることはできない。ただあなたらしさは良い意味でも悪い意味でもあったように思える。私を含む職員は、限られた人数、時間の中でその時に適切なケアをしていかなければならない。ただ、毎日が同じような状態・状況なら適切なケアはできるだろう。しかし、ナイスケアがないわけではない。そのナイスケアが、少しでも増え、その人が思う幸せ、良い日に繋げたい。

ひいらぎ：去年のことをふまえて業務を務めたが、やはり、その時によりバラつきがあったので、職員同士話し合い改善に取り組みたい。

けやき：利用者様とのコミュニケーションは、みんなそれぞれ出来ていたと思います。利用者様に希望通りの飲み物を提供でき対応することができました。これからも利用者様に寄り添っていききたい。

あさのは：入居者様一人一人に個別ケアを行いたいが、行えなかった。

【ケアプラン】

①新規入居者については実調時や入居申し込み時、契約時に意向を確認し全員ではないですが、ケアプランに反映出来ていたと思います。各会議においても、共通理解は難しく共有止まりだったと思います。来年度は共通理解が出来るようにしたいです。

②今年度から各リーダーがメンバーとなり 24H シート班として活動し、勉強会を行いました。がそもそも 24H シートが活用できていませんでした。来年度は活用できるように書式を使いやすくし各会議やケアプランと連動させ、支援に反映出来るようにしていきたいです。

③それぞれの職種の協力もあり全体的にはケア記録の充実や多職種の連携も図れていたと思います。モニタリングや支援経過も去年度より充実出来ていたと思います。ただ、細かい所の連携はそれぞれの職種の思いや考えがあり、連携出来ていない部分もあったので来年度の目標にしたいです。

【苦情対応】

R3 年度も何かしらの苦情は随時発生している。日々の苦情は大半が日頃の利用者や家族との関係性が重要になってきて、早急に解決に至った。どんなに良い関係にあっても、何かしらの行き違いが発生し苦情は生じる物である。なぜ発生してしまったかも重要だが、より重要なのはどう対応したかである。今後も迅速な対応を意識して来年度も早急な苦情処理に努めたい。

【事故防止対策】

R3 年度の統計をとると圧倒的に多いのが転倒・転落である。今年度に限った事ではないが、今年も一番多い事故となっている。各々環境面に工夫した対策を考えており、ケアノートを活用した報告書が定着しつつある。まだ完璧に報告書が仕上がらず上がってくる物もいくつかあるが、紙ベースからデジタルの移行としては良い状態である。研修も外部と内部で実施しており、来年度も外部からの研修を取り入れていきたい。

【防災計画】

今年度は7月に消火器訓練を行った事が無い職員5名を対象に、消防署員指導のもと消火器訓練を実施。3月の避難訓練については新型コロナの流行により実施を見合わせましたが、消防法に則り最低年3回の訓練は実施済みです。同じく消防法に則り施設内で使用する長さ1mを超える暖簾については防災素材へ変更しました。また衛生委員会と連動してラウンドし、月初めに廊下の物品をチェックし避難経路の確保する事、コンセントプラグの差しこみ不良や埃を除去する事、スプリンクラーヘッドから下方45cmかつ左右30cmの範囲に物品を置かない事、冬期は加湿器をコンセントから離れて設置するよう指導を行っています。今後も随時訓練や指導を行います。

【安全衛生管理】

全職員に出勤前の検温、体調不良者は出勤前に上司に相談、マスクの着用、出勤退勤時に職員玄関で手指消毒、一介助一手洗い（外出時など出来ない時は配布したアルコールなどでの消毒）などを義務化して2年経過するが、一部職員に玄関での手指消毒を行っていないもの、介護時にマスクを適切に着用していないものが見られ、啓発活動と該当職員への口頭指導、8月には不織拭マスクの効果や着用方法についてのWeb研修を実施。フェイスシールドについては10月に施設長より介助時に使い易いタイプのものが配布され、随時使用を促している。労働災害防止については10月に勤務中肉離れを起こす事故があり、その後腰痛予防体操を促すためパンフレットを配布。出勤に使用する自家用車について冬期は冬用タイヤの使用を促している。